

思い出の

志賀かう子さん

エッセストで、深沢紅子野の花美術館のオープンと同時に初代館長を務めました。宇都宮市出身ですが、父方も母方も岩手出身。医師の道歩んだ祖母をモデルとした「祖母、わたしの明治」でエッセスト・クラブ賞を受賞。今回の展示は、身近な品々で若き日のかう子さんをしのびます。

省三さん紅子さんの

春夏秋冬

Part 5

絵画、資料、陶器など多数展示



衿を止めたブラウス 深沢紅子 油彩 1984年

会期 2024/12月18日(水)～12月28日(土)

■館内メンテナンスのため、厳冬期の1月・2月が休館となります。

再開 2025/3月1日(土)～3月15日(土)

変則的な開館となりますので、
ご確認の上ご来館下さいませ。

冬の展覧会では、深沢省三さん・紅子さんの館所蔵作品を中心に、新たに寄贈によってコレクションに加わった作品や、新発見となった資料を織りまぜながら展示いたします。



スイス (マルチニー) セントバーナード犬 深沢省三 油彩 1967年

深沢紅子 野の花 美術館

〒020-0885 岩手県盛岡市紺屋町4-8 TEL: 019-625-6541 FAX: 019-625-6533
E-mail: nonohana@bz03.plala.or.jp

入館料 / 大人 500円 (団体20名以上 400円) / 高・大生 300円 / 小・中生 200円
開館 / 10:00～17:00 (最終日は15:00まで) 休館日 / 月曜日 (祝祭日の場合はその翌日)
■後援: 盛岡市 ■協力: 深沢家



野の花美術館
TARTE DES
DEMOISELLES TATIN
MORIOKA

野の花美術館を応援しております